

ウトロ地域マリンビジョンニュース

発行・編集・ウトロ地域マリンビジョン協議会事務局

ウトロ地域マリンビジョンニュースは、町民のみなさんと一緒にウトロ地域で水産業を核とした地域振興を進める「ウトロ地域マリンビジョン計画」の推進状況などをお知らせするお便りです。

ウトロ地域マリンビジョン協議会 からの報告

平成27年3月17日にウトロ地域マリンビジョン協議会を開催しました！

出席者24名

○事務局より12月22日漁業部会での検討経過について説明した。次期計画の柱として埋め立てによる用地造成、岸壁新設、船揚場拡大を検討していること、用地造成については新港西側が候補となっている旨を報告した。

○野田委員から2月16日に札幌で開催された「地域マリンビジョンフォローアップ委員会」について報告された。ウトロ地域についてはPDCAサイクルのフォローアップの視点が重要と指摘があったとのこと。

○高橋委員から2月20日に札幌で開催された「マリンビジョン女性交流会議」について報告された。料理レシピを完成させたこと、次世代へのノウハウ継承や、販売方法の工夫など、地域の中で考えていく重要性を学んだ旨が報告された。

計画見直しの検討

ウトロ地域マリンビジョン計画書(最終案)について事務局から説明を行い、委員から承認が得られた。今後の作業については微修正を行った後に3月末までに開発局水産課に計画書を提出することを確認した。

平成27年度の事業計画

計画書に記載された個々の事業計画の推進方法等について、協議を行った。特記事項は下記のとおり。

・定置網起こし見学については、初年度は試験的なモニター事業としての実践を目指す。

実施に際しては関係者の相互理解を得ることが重要であるため、町が漁業者、漁協、小型観光船の代表者と意見交換ができる場を作る。意見交換の結果を踏まえて、観光協会等も含めて実施方針を決定することを確認した。

○サケ祭りについては漁協青年部、女性部、観光協会、漁協、町で具体的な検討の場を設けることとした。観光協会からはS1参加への期待が示された。

○婦人部食堂と直売所の展開は、新港地区への機能移転の中で、漁協としてもマリンビジョン計画に位置付け、実現を目指したい方針を確認した。

○フェイスブックでの情報発信は、事務局で先行して開設したことを報告し、今後は多様な主体から多様な視点での発信を目指すことを確認した。運用方針等については別紙により確認した。

○サイン計画と安全対策、看板等の設置については、今年度の中で検討してきたところであるが、まだ詰め切らないところが残っているので、新年度に入ってから継続して検討を進めていくことを確認した。

○構想全体のフォローアップについては、協議会を定期的に開催し、進捗状況を確認し、必要に応じて計画や目標の見直しを行っていくことを確認した。

衛生管理講習会が行われました



平成27年2月26日に衛生管理講習会が行われました。参加者は60名。

この講習会は衛生管理に関する知識・技術の定着させ、衛生管理体制の向上を図る目的で斜里町ウトロ地区産地協議会が開催し、北海道ぎょれん・北海道開発局・町水産林務課より講師が招かれました。

以下内容

1. 市場の衛生管理について(ぎょれん品質管理部 大石橋部長)

北海道の市場、漁港で行われている実例を示しながら、必要な取り組みについて説明された。地区単位で衛生管理マニュアルを策定し取り組みを継続することの重要性等も説明された。

2. ウトロ漁港の整備について(網走開発建設部網走港湾事務所 田中専門官)

ウトロ漁港の整備状況と今後の予定について説明された。

3. ウトロ漁港衛生管理マニュアルについて(町水産林務課 森係長)

産地協議会で作成した衛生管理マニュアルの内容について説明した。マニュアルは平成28年供用開始の新港での運用を想定して策定されたが、平成27年についても可能な取り組みを行っていく旨も説明した。

質疑では新しい施設での入札方法や港内の静穏度対策について質問がありました。

